陳情第19	3 号	受理年月日	令和6年6月6日
付託委員会		建 設 建 築 委 員 会	
件名	旧門司駅跡遺構の各区説明会の開催について		

要旨

旧門司駅跡遺構は、世界遺産に匹敵する歴史的文化遺産であるので、 現地で全面保存すべきである旨を、市長、市議会議長、教育長に対して 国内の幾つもの学会や国連ユネスコの国際的な助言機関が要望・要請し ていると盛んに新聞やテレビで報道されている。

市は、令和6年5月29日、「市民向け事業説明会~門司港地域複合公共施設整備事業の今後の進め方について~」を門司生涯学習センターで開催している。

旧門司駅跡遺構の保存の仕方次第では、門司区だけに限らず北九州市全体としての文化、観光、雇用、産業、経済、イメージに大きな影響があると考えられ、他区市民にとっても、非常に関心があり、かつ利害に大きな影響がある。

ついては、市は、「門司港地域複合公共施設整備事業」について、門司 区以外の区でも市民説明会を速やかに開催されたい。説明会の開催に当 たっては、門司区と違って、市政だより等の多様な媒体と十分な期間を 取って市民に広報されたい。また、参加者に資料を配付して、市文化財 保護審議会委員の説明が聴けるようにされたい。